

2022名古屋YMCAクリスマスキャロル in (タワーズライツ)



2022年12月17日(土)名古屋YMCAクリスマスキャロルが久々に開催されましたので紹介します。このイベントの発祥は2003年に遡ります。当時は師走の名古屋駅前の風物詩となっていた「タワーズライツ」は、ツインビルの正面に数万のLED電球によって美しく飾られた色彩モニュメントで、それを背景に写真

撮影する人で大賑わいでした。その場所で「クリスマスキャロル」を実演しようと東海クラブ故野村ワイズがJR東海に話を持ち掛けて実現し、以来毎年末にサンタ衣装の100名の聖歌隊が歌うクリスマスキャロルが名古屋の風物詩となっていました。名古屋YMCAと支援する在名ワイズ4クラブ等の協働実行委員会により、会場設営・音響・照明設備の準備等、聖歌隊の環境整備サポートを行っています。



しかし新型コロナ禍により2020年、2021年は密集する合唱を伴う聖歌隊は中止となって屋内演奏のみとなり、聖歌隊の皆さんは寂しい想いをしていました。そして、今年は3年ぶりに屋外のタワーズガーデンで聖歌隊開催できると準備しましたが、残念なことに雨天中止となり、やむなく南山YMCA体育館での屋内開催となりました。



練習を重ねた聖歌隊全員の参加とはなりませんでしたが、成果は十分伝わりましたが、そして初参加のちびっ子聖歌隊員たちが歌うクリスマスキャロルの歌声は、次の時代への繋がりをを感じるものでした。

メリークリスマス！

2019年以前のクリスマスキャロル in タワーズライツ